

～ストラディヴァリウスの音色と共に～

★2021年10月16日(土)

大谷康子ヴァイオリンコンサート

国内外の著名なオーケストラと多数共演し、BSテレ東の「おんがく交差点」では司会・演奏を務めるヴァイオリニストの大谷康子さんと、その大谷さんと共に全国各地での演奏を行うピアニストの小山さゆりさんにお越しいただき、3か月ぶりのコンサートを開催いたしました。

第1部は【ストラディヴァリウス〈ウィルヘルミ〉で名曲を】と題し、愛の挨拶(エルガー)、G線上のアリア(バッハ)、「抒情小曲集」より第7集 Op.62“感謝”(グリーグ)、ヴァイオリン・ソナタ第5番へ長調「春」より第1楽章(ベートーヴェン)など、聴き馴染みのあるクラシックの名曲をご披露いただきました。

第2部【世界5大陸の音楽】では各大陸と関わりのある音楽として映画「リトルプリンス 星の王子さまと私」より“Suis-moi”(アフリカ)、



おおたに やすこ
大谷 康子さん

こやま
小山 さゆりさん



リベルタンゴ(南アメリカ)、ツィゴイネルワイゼン(ヨーロッパ)、ミュージカル「南太平洋」より“魅惑の宵”(オセアニア)を披露されました。映画「ウエストサイド・ストーリー」より“マンボ”(北アメリカ)では、会場全体で合いの手を入れる演出が行われるなど、感染症対策を講じながらも楽しくお聴きいただきました。

会場は名器ストラディヴァリウスの重厚かつ繊細な音色とピアノの柔らかな旋律で満たされ、アンコール曲のチャルダッシュ(モンティ)の演奏が終わっても客席からの拍手が鳴りやまないほど大盛況のうちに幕を閉じました。